

ひきこもりリフューチャーセッション

開催のお知らせ

ひきこもり当事者と親や親族との間には、考え方に大きなズレが生じコミュニケーションがうまくできない状態を続けている人が多いです。「ひきこもりリフューチャーセッション」では、そのようなズレから生まれる相互不信感を解消していく対話の場です。そして、ひきこもりの人たちの未来をどのように切り開いていくか、新しい働き方や生き方とはなにかをファシリテーターの協力のもと参加者と一緒に考えていきます。

「ひきこもりリフューチャーセッション」の「モシリ」とは、人間の静かなる大地を意味するアイヌ語ですが、「ひきこもり」とは、ひきこもり当事者が安心できる居場所として、自分たちがのびのびと活躍する「ひきこもりの開拓こそが真の地方創生であるぞ!」という思いを込めました。みなさんの参加をお待ちしています。

ディレクター

川初真吾 氏(一般社団法人COYOTE・代表理事)

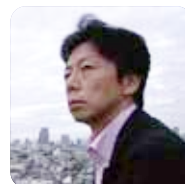
ひきこもり当事者と共に新しい働き方や暮らし方を創造する、一般社団法人COYOTE代表理事。2012年ソーシャルビジネスグランプリ受賞。『ひきこもり2.0』提唱者。ひきこもりFC [庵IORI] ディレクター。



ファシリテーター

池上正樹 氏(心と街を追うジャーナリスト)

ひきこもり問題、東日本大震災関連を中心に取材・執筆活動を展開しているフリージャーナリスト。近著に「大人のひきこもり～本当は『外に出る理由』」を探している人たち(講談社現代新書/2014年)がある。



森下 徹 氏(特定非営利活動法人グローバル・シップスこうべ 代表)

岡田 早苗 氏(ひきこもりリフューチャーセッション庵IORIファシリテーター)

遅刻・早退・黙っているだけの参加でもOKです

日時

平成 27 年 10 月 24 日(土) 13:00~17:00

場所

北翔大学北方圏学術情報センターPORTO 5階 会議室A

住所:札幌市中央区南1条西22丁目1番1号 地下鉄東西線・円山公園駅下車5番出口から徒歩5分

参加料

無料

定員

50名(参加希望多数の場合は先着順になります)

参加条件

ひきこもり当事者及び家族、支援者など

参加方法

裏面の参加申込書に必要事項を記入の上、Eメールまたは、FAXでお送り下さい。10月17日(土)締切。
《駐車場はございません。ご来場には公共交通機関をご利用ください》

主催

特定非営利活動法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク

共催

道南ひきこもり家族交流会「あさがお」 子ども・青年・家族を支え合う旭川そよ風の会
リカバリー・スポット 全国ひきこもりKHJ家族会連合会北海道「はまなす」

お問い合わせ

特定非営利活動法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク 〒064-0824 札幌市中央区北4条西26丁目3番2号

☎ (090) 9754-3164

担当:吉川



info@letter-post.com



http://letter-post.com/

「ひきこもりリフューチャーセッション」
参加申込書

性別	男性 女性 その他()
年齢	()歳
居住地域	札幌市内 その他()
所属	当事者 家族(親 兄弟 姉妹 親戚) その他()
参加者氏名 (複数人の場合、 全ての氏名を 記入下さい)	
電話番号	
E-mail	
当日話し合いたい こと・質問事項など	

FAX 011-271-5804 (受付時間:午前9時から午後7時まで)

e-mail: info@letter-post.com